
旅行傷害保険補償規定

ショッピング・プロテクション補償規定

リターン・プロテクション規定

オーバーシーズ・アシスト規定



旅行傷害保険補償規定

補償を受けられる人

この保険の補償を受けられるのは、カード会員ご本人様および配偶者様、カード会員様と生計を共にするお子様、ご両親などの親族*1となります。補償内容や条件につきましては、国内旅行と海外旅行とで異なりますのでご注意ください。

*1 親族とは6親等以内の血族、3親等以内の姻族の方をいいます。

補償される場合

<国内旅行の場合>

国内を旅行中*2における、カードでチケットなどをご購入の公共交通乗用具*3にご搭乗中の事故、ご予約の上、カードで宿泊料金をお支払になる旨をお伝えになった宿泊施設での宿泊中の火災・爆発による事故、またはカードで購入された宿泊を伴う募集型企画旅行に参加中の事故によって傷害を受けられた場合に補償されます。

*2 旅行中とは

宿泊旅行の目的で、自宅を出発される前にホテル・旅館などの宿泊施設への予約を行った場合をいいます。ただし、日帰り旅行や宿泊施設に事前に予約をされない場合でも、カードで公共交通乗用具のチケットをご購入の場合、ご搭乗中の事故については補償の対象になります。なお、以下のような場合には旅行とはみなしません。

- ・通勤・通学中の事故
- ・日常生活範囲内での買い物や遊興目的の外出など、旅行を目的としない外出中の事故など

*3 公共交通乗用具とは

国内旅行傷害保険における公共交通乗用具とは、航空法、鉄道事業法、海上運送法に基づき、それぞれの事業を行う機関によって運行される航空機、電車、船舶などをいいます。

<海外旅行の場合>

ご旅行前に日本国内にてカードで日本出入国のために時刻表に基づいて運行される国際航空機または国際船舶のチケットやパッケージ・ツアーの料金をお支払いになられた場合、海外旅行（カードで前述の料金をお支払いいただいた旅行に限ります。）を目的にご住居（日本国内）を出発されたときから、ご住居にお戻りになるまで（日本国出国の前日から入国の翌日まで）の最長90日間補償されます。また、日本国内でのカードによる購入がなくても、出国後海外で初めて被保険者の公共交通乗用具のチケットの料金をカード会員がカードでお支払いになった場合も、その購入のときからご住居にお戻りになるまでの最長90日間補償されます。

*海外旅行において、公共交通乗用具とは、時刻表に基づいて海外で運行される公共交通乗用具のことをいいます。

事故にあわれたら

事故の日から遅滞なく下記通知先までご連絡ください。

<国内での事故通知先>

アメリカン・エクスプレス・保険ホットライン

0120-234586（通話料無料/9：00～17：00/土日祝休）

引受保険会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

<海外の事故通知先>

「オーバーシーズ・アシスト」センターへご一報ください。「オーバーシーズ・アシスト」センターがカード会員の方の保険金請求の手続きをお手伝いいたします。

※当カードの「傷害死亡・後遺障害保険金」は、同様の保険が付帯された他のカードを

お持ちの場合、これらのカードの最も高い保険金額を限度に按分して支払われます。

※本内容は、概要を説明したものであり、実際のお支払いの可否は、普通保険約款及び特約の規定に基づきます。

旅行傷害保険の保険金の種類と保険金額に関して

保険金の種類		旅行代金 ^{※1} をカードで決済する場合			
		基本カード会員	基本カード会員 のご家族 ^{※2}	追加カード会員	追加カード会員 のご家族 ^{※2}
国内旅行	傷害死亡保険金	最高5,000万円	最高1,000万円	最高5,000万円	最高1,000万円
	傷害後遺障害保険金				
海外旅行	傷害死亡・後遺障害保険金	最高5,000万円	最高1,000万円	最高5,000万円	最高1,000万円
	傷害治療費用保険金	最高300万円			
	疾病治療費用保険金	最高300万円			
	賠償責任保険金	最高4,000万円			
	携行品損害保険金 (免責3千円/年間限度額100万円)	1旅行中 最高50万円			
	救護者費用保険金	保険期間中 最高400万円	保険期間中 最高300万円	保険期間中 最高400万円	保険期間中 最高300万円

※1 旅行代金とは、国内旅行の場合、公共交通乗用具、宿泊料金、宿泊を伴う募集型企画旅行（パッケージ・ツアー）の料金をいいます。海外旅行の場合、日本出入国のために時刻表に基づいて運行される国際航空機または国際船舶のチケットやパッケージ・ツアーの料金をいいます。

※2 ご家族とは、会員（追加カード会員を含みます）の配偶者、会員と生計を共にするお子様・ご両親などの親族をさします。

注) 配偶者、カード会員と生計を共にする親族の傷害死亡・後遺障害保険金額は最高 1,000万円の補償となります。

保険金の種類	保険金をお支払いする場合	お支払いする保険金	保険金をお支払いできない主な場合		
国内旅行	傷害死亡保険金 (5000万円) 注	急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合。	死亡保険金額を被保険者(注)死亡保険金と後遺障害死亡・後遺障害	除者の法定相続人にお支払いします。 障害保険金は重複してお支払いしますが、支払保険金の総額は害保険金額をもって限度とします。	
	傷害後遺障害保険金 (最高300万円) 注	急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて180日以内に身体の一部を失ったり、またはその機能に重大な障害が残った場合。	後遺障害の程度に応じて、傷害後遺障害保険金額×(注)ただし、保険期間	後遺障害保険金額の3%~100%をお支払いします。 3-100%=傷害後遺障害保険金の額を通じて合算し傷害後遺障害保険金額が限度となります。	●被保険者または保険金受取人の故意による傷害。 ●ケンカや自殺行為、犯罪行為による傷害。 ●戦争、その他の変乱、核物質の影響による傷害 ●国内旅行傷害保険においては、地震・噴火または津波による傷害。 ●被保険者の疾病、または心神喪失による傷害。 ●頸部症候群(いわゆる「むちうち症」)または腰痛で医学的他覚所見のないもの。 ●無免許・酒酔運転による傷害。 ●山岳登山、スカイダイビングなど危険な運動による傷害。 ●旅行前にすでに発生していた事故による傷害。 など
海外旅行(補償の対象となる海外旅行の期間は最長90日となっております)	傷害死亡保険金 (5000万円) 注	海外旅行中の急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合。	死亡保険金額を被保険者(注)死亡保険金と後遺障害死亡・後遺障害	除者の法定相続人にお支払いします。 障害保険金は重複してお支払いしますが、支払保険金の総額は害保険金額をもって限度とします。	
	傷害後遺障害保険金 (最高5000万円) 注	海外旅行中の急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて180日以内に身体の一部を失ったり、またはその機能に重大な障害が残った場合。	後遺障害の程度に応じ傷害後遺障害保険金額(注)ただし、保険期間	て、後遺障害保険金額の3%~100%をお支払いします。 ×3-100%=傷害後遺障害保険金の額を通じて合算し傷害後遺障害保険金額が限度となります。	
	傷害治療費用保険金 (最高300万円)	海外旅行中の急激かつ偶然な外来の事故による傷害のため医師の治療を受けられた場合。	1回の事故・病気につき、 もて180日間に要した治療費・疾病治療費用など	事故の日(疾病の場合は医師の治療を開始した日)からその日を含め費用のうち現実に出し、かつ引受保険会社が妥当と認められた金額限度金額の範囲内でお支払いします。 ②入院または通院のための交通費③入院により必要となった国際通信料を限度とします。ただし、身の回り品購入費(20万円限度)を受けられたとき、自己負担額として被保険者が医療機関に直お支払いします。 ④入院または通院のための交通費⑤入院により必要となった国際通信料を限度とします。ただし、身の回り品購入費(20万円限度)を受けられたとき、自己負担額として被保険者が医療機関に直お支払いします。	●被保険者または保険金受取人の故意による病気。 ●妊娠、出産、早産または流産およびこれらに起因する病気。 ●頸部症候群(いわゆる「むちうち症」)または腰痛で医学的他覚所見のないもの。 ●歯科疾病 ●旅行前にすでに発病していた病気。 など
	疾病治療費用保険金 (最高300万円)	①海外旅行中または旅行終了後2週間以内に発病し、かつ医師の治療を開始された場合。ただし旅行終了後2週間以内に発病し、かつ医師の治療を開始したものに限りません。 ②海外旅行中に感染した以下の特定の伝染病(コレラ、ペスト、天然痘、発疹チフス、ラッサ熱、マラリア、回腸熱、黄熱、重症急性呼吸器症候群、エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、マールブルグ病、コクシジオイダ症、デング熱、顎口虫病、ウエストナイル熱、リッサウイルス感染症、腎臓性出血熱、ハンタウイルス肺症候群、高病原性鳥インフルエンザ、ニパウイルス感染症、赤痢、ダニ媒介性脳炎、腸チフス、リフトバレー熱、レプトスピラ症)のために旅行終了後30日以内に医師の治療を開始された場合。	①治療・入院関係費など 費・身の回り品購入費(20万円) 日本国内で治療 接支払う費用を (注2) 海外で治療を受け (注3) 日本国内で治療を 直接支払わなくても より被保険者が仮 (注4) お支払いを立証す	②入院または通院のための交通費③入院により必要となった国際通信料を限度とします。ただし、身の回り品購入費(20万円限度)を受けられたとき、自己負担額として被保険者が医療機関に直お支払いします。 ④入院または通院のための交通費⑤入院により必要となった国際通信料を限度とします。ただし、身の回り品購入費(20万円限度)を受けられたとき、自己負担額として被保険者が医療機関に直お支払いします。	●被保険者または保険金受取人の故意による病気。 ●妊娠、出産、早産または流産およびこれらに起因する病気。 ●頸部症候群(いわゆる「むちうち症」)または腰痛で医学的他覚所見のないもの。 ●歯科疾病 ●旅行前にすでに発病していた病気。 など
賠償責任保険金 (最高4,000万円)	海外旅行中に誤って他人を死傷させたり、他人の財物(レンタル業者から被保険者が賃借した旅行用品を含みます)を壊したため、法律上の賠償責任を負った場合。 なお、会員が所有・使用または管理している物の損害に関する損害賠償責任はお支払いできませんが、以下の場合はお支払いします。 (イ) ホテルの客室ならびに客室内の動産(ただし、被保険者の居住施設内を除く) (ロ) 住居と居住施設内の部屋ならびに部屋内の動産(ただし、被保険者の居住施設内を除く) (ハ) レンタル業者から契約者または被保険者が直接借用した旅行用品または生活用品	1回の事故につき賠償責任の損害賠償金をお(注)賠償金額の決定に	任保険金額を限度として会員が負担することによって被った法支払いします。 は事前に引受保険会社の承認を必要とします。	●心神喪失に起因する事故。 ●航空機、船舶、車両の所有・使用・管理に起因する事故。 ●会員の所有・使用・管理による不動産に起因する事故。 ●会員と第三者との間の損害賠償に関する約定により加重された賠償責任。 ●職務遂行に直接起因する事故。 ●親族に対する事故。 など	
携行品損害保険金 (免責金額3千円/1旅行中最高50万円/年間限度額100万円)	海外旅行中に被保険者が所有し携行する身の回り品(カメラ、宝石、衣類など)が盗難、破損、火災などの偶然な事故により損害を受けた場合。 (注)現金、小切手、クレジットカード、コンタクト・レンズ、各種書類帳、設計書、図案、帳簿その他これに準ずる物などは対象となりません。	携行品1個または1対に額をお支払いします。 度とします。鉄道・船舶では5万円、バスボートでは10万円、航空機所および電話費を1回の事故(注)1回の事故ごとに損	ついて10万円を限度として時価額または修繕費のいずれか低い額をお支払いします。ただし、携行品保険金額をもって保険期間中1年間の支払いの限の乗車船券、航空券、宿泊券、観光券および旅行券の損害についての損害については旅券の再取得費用または渡航書の取得費用と在本地へ赴く被保険者の交通費、領事館に給付した再発給手数料代について5万円を限度としてお支払いします。 客額のうち3000円(免責金額)はご自身で負担していただきます。	●公共団体の公権力の行使(TSAなど) ●Transportation Security Administrationテロ防止のために機内預けのスーツケースなどが、公権力の行使により開けられた際の損害など ●携行品の燃焼または自然の消滅 ●携行品の置き忘れ、または紛失 ●被保険者本人以外が所有する携行品の損害(借用物や預り品など) ●山岳登山やハングライダーなど危険な運動を行っている間の当該運動に用いる用具。 ●液体の漏出。 ●外來の事故に起因しない電気的故障。 ●携行品が居住施設内にある間に発生した事故。 など	
救護者費用(傷害や遭難時の出費) 保険金 保険期間中最高400万円	海外旅行中に①急激かつ偶然な外来の事故により遭難(行方不明を含みます)された場合。ただし被保険者の生死が確認できた後に発生した費用は対象になりません。②傷害により、事故の日からその日を含めて180日以内に死亡または7日以上継続して入院された場合。③病気でより死亡された場合。④発病した病気がもたらした旅行終了後その日を含めて30日以内に死亡された場合。ただし旅行中に医師の治療を開始および継続して受け付けていた場合があります。⑤発病し医師の治療を受け7日以上継続して入院された場合。	現地へ赴く、被保険者までの範囲内でお支払いします①捜索救助費用②現地までの行程におけるホ分まで④現地からの入院治療に伴う諸雑費は除きます。	たはその法定相続人の方が支出した次の費用を救護者費用保険金とします。現地とは、海外における事故発生地点または取寄先を指します。との国際航空運賃など交通費(救護者3名まで)③現地および現地ホテルなど宿泊施設の客室料(救護者3名まで、1名につき14日超過費用)④渡航手続き費および現地での諸雑費(20万円限度、として傷害または疾病治療費用保険金が支払われるべき費用	●被保険者または保険金を受け取るべき者の故意による事故。 ●危険な運動による事故。 ●無資格運転、酒酔運転・麻薬など使用中に生じた事故(無資格・酒酔運転による事故で死亡された場合を除きます) など	

本誌の記事内容は2017年11月現在となります。

ショッピング・プロテクション補償規定

アメリカン・エクスプレスのビジネス・カード会員であるあなた(以下「あなた」といいます。)には、アメリカン・エクスプレスのビジネス・カード(以下「カード」といいます。)を使って購入した商品(以下「商品」といいます。)の偶然的事故による損害について、商品購入日から90日間補償する保険が付きまします。ただし、補償額はカード会員1名につき年間最高500万円まで、またこの<ショッピング・プロテクション>全体で年間最高10億円が限度となっています。補償内容は損害保険ジャパン日本興亜株式会社(以下「損保ジャパン日本興亜」といいます。)とアメリカン・エクスプレス・インターナショナル、Inc.(以下「アメリカン・エクスプレス」といいます。)が締結した保険契約によりますが、以下その主な内容をご案内します。

補償を受けられる人

この保険によって補償を受けられるのは、日本円で支払いをされるすべてのアメリカン・エクスプレスのカード会員の方がたです。また、あなたが商品を他の方にギフトとして贈られた場合も、この保険契約に基づく補償の対象となります。ただし、この特典により保険金を請求することができるのは、カード会員であるあなたに限られます。(ご注意)この保険は、商品についての他の保険(以下「他の保険」といいます。)でカバーされない部分を補償することを目的としています。商品に損害が発生したとき、請求が可能な他の保険がある場合は、まずそちらにご請求くださると同時に、アメリカン・エクスプレス保険ホットラインまでご通知ください。他の保険からの回収金額が損害額に満たない場合、この保険はその差額を保険契約の内容に基づき支払います。

特典の譲渡禁止

この保険によりあなたが受ける特典は、損保ジャパン日本興亜の書面による事前の承諾なしには他人に譲渡できません。損保ジャパン日本興亜の承諾なしに譲渡が行われた場合は、この保険によるすべての補償は無効となります。

補償期間

この保険は、あなたが商品をカードで購入された日からその日を含めて90日以内に生じた損害について有効です。また、この購入が上記の保険期間内になされたものであれば保険期間終了後であっても、購入日から90日間の損害については補償されます。なお、商品を発送などにより受領する場合は、受領した時から90日間の損害について補償されます。

補償の限度

損保ジャパン日本興亜が補償する金額は、あなたがカードで購入された商品の代金で、カード代金請求書あるいは購入店の領収書に記載された金額が限度となります。また、修理可能な損害については、商品購入代金を限度として修理代金実費が補償額となります。あなたが商品の代金の一部のみをカードを使って支払われた場合は、損保ジャパン日本興亜の補償する金額は、その商品の代金に対するカードによる支払額の割合を乗じた金額となります。一対あるいは一組のものからなっている場合は、それらが単独では使用不可能あるいは交換不可能でない限り、損害部分の価値を超えては補償されません。ただし、いずれの補償でも1回の事故について1万円の免責が適用されます。

この保険による補償の対象とならない主な場合

- 次に掲げる損害は、補償の対象になりません。
 - 会員または保険金を受取る方の故意
 - 台風、豪雨などによる洪水などの水災、もしくは地震に起因する損害
 - 戦争、侵略行為、戦闘行為、反乱、暴動、国または公共機関の公権力の行使による没収、密貿易、違法行為に起因する損害
 - 通常の使用による損耗損傷、核燃料物質による汚染、商品のかし(いわゆる不良品)に起因する損害
 - 置き忘れ、紛失に起因する損害
 - 次に掲げる物は、補償の対象になりません。
 - 現金、有価証券、預貯金証書、旅券、印紙、切手、乗車券などその他これらに類するもの
 - 動物および植物などの生物
 - 船舶^(注1)、航空機および自動車^(注2)ならびにこれらに装着されている状態の付属物
- (注1) ヨット、モーターボート、水上オートバイ、ボートおよびカヌーを含みます。

- (注2) 自動三輪車、自動二輪車および原動機付自転車を含みます。
- 被保険者の詐欺行為によって取得した商品
- (3) 上記に加え次の場合も補償の対象になりません。
- 商品の誤った使用によって生じた損害
 - 意図的に被保険者が虚偽あるいは不正の補償請求を行った場合
 - 保険の対象の修理、加工後の損害など、修理・清掃などの作業中における過失による損害
 - 保険の対象の電氣的・機械的事故
 - 商品以外の費用(商品購入に付帯して生じた配送費など)

その他、補償内容の詳細については

アメリカン・エクスプレス・保険ホットライン(0120-234586/通話料無料/9:00から17:00/土日祝休)までお問い合わせください。

損害発生の際の補償請求などについて

- 損害発生の日から遅滞なくアメリカン・エクスプレス・保険ホットライン(0120-234586/通話料無料/9:00から17:00/土日祝休/引取保険会社損害保険ジャパン日本興亜株式会社)に連絡をとり、手続きについてお問い合わせください。
- 損保ジャパン日本興亜より送付された「保険金請求書」に必要事項をご記入のうえ署名して、売上票、領収書その他損害を立証するため必要な書類(羅災証明、盗難届出証明、修理見積書あるいは請求書など)を添えて損保ジャパン日本興亜宛に遅滞なくご提出いただくことが必要です。
- 損保ジャパン日本興亜は必要に応じて、損害を受けた商品を損保ジャパン日本興亜の指定する場所にお送りいただくよう依頼をすることがあります。お送りいただく際の送料は損保ジャパン日本興亜の負担とします。また、損保ジャパン日本興亜は現金による支払いをいたしますが、上記補償の限度額を超えて補償されることはありません。

代位

損害が第三者の行為によって生じた場合において損保ジャパン日本興亜がこの保険による補償を支払ったときは、損保ジャパン日本興亜は損害を受けた商品およびあなたが第三者に対して有する一切の権利を支払額を限度として取得します。

損害防止義務

カード会員は、事故が生じたときの損害発生防止および軽減に努めなければなりません。

準拠法

この補償を提供する保険契約は、日本国の法令に基づいて行なわれたものであり、カード会員が損保ジャパン日本興亜に対し補償の請求を行う場合も日本国の法令の適用があります。

この補償規定は重要ですから大切に保管してください。ただし、これは、保険証券ではありません。保険証券は、アメリカン・エクスプレスに保管されております。

*本内容はあくまで概要を説明したものであり、実際のお支払いの可否は、動産総合保険普通保険約款および特約条項の規定に基づきます。

<事故のご連絡先>

アメリカン・エクスプレス・保険ホットライン
0120-234586 (通話料無料/9:00~17:00/土日祝休)
(書類のご返送先/引受保険会社内)
〒164-8608
東京都中野区中野 4-10-2
中野セントラルパークサウス4階
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
本店企業保険金サービス部

本誌の記事内容は2017年11月現在となります。

リターン・プロテクション規定

1. 概要

アメリカン・エクスプレス（以下「当社」）のビジネス・カード（以下「カード」）会員（以下「会員」）の方には、カードを使って購入代金の全額を支払って購入した商品について、本規定に基づいてリターン・プロテクションのサービスが提供されます。

このサービスに基づき、会員がカードで購入し、未使用かつ故障・損傷なく正常に機能する商品を購入店に返品しようとした際、購入店が返品を受け付けない場合に限り、購入日から90日以内に会員が当社に連絡することにより商品を当社に返却できます。当社は、商品の購入金額、海外利用の場合はお支払いをいただいた日本円相当額をカード会員口座に払い戻します（現金での払い戻しはいたしません。）（1商品につき最高3万円まで、1会員口座（追加カードも含む）につき年間最高15万円まで）。

2. サービスを受けられる人

このサービスを受けられるのは、日本円で支払いをされる会員本人で、払い戻し申請時点において会員資格をお持ちの方です。また、払い戻し申請時に、会員の所有するカード会員口座の1つまたは複数の締切日に対する利用代金の支払いが遅延している場合、このサービスを受けることはできません。

3. 重要事項

- このサービスは、会員が商品を購入店に返品できない場合に限り利用できます。
- このサービスは、当該商品についての他の保険・保証などが適用されない場合に利用できます。小売店から購入した商品のうち、リターン・プロテクションで規定されている金額と同額またはそれ以上の金額が保証される返品規定が適用されるものについては、適用対象外となります。
- 会員から当社に商品が返送された時点で、商品の所有権が当社に移転することを、会員は予め承諾するものとします。
- このサービスおよびこれに基づく払い戻し請求は、カード会員規約に基づく会員のカード利用代金を決済する責任を免除するものではありません。

4. サービス対象期間

このサービスを受けるためには、会員が商品を購入店に返品しようとし、購入店が返品を受け付けられない場合に、購入日（通信販売の場合は、商品受領日）から起算し、90日以内に会員が当社に連絡し購入商品の返品の希望を申し出る事が必要です。

5. 払い戻しの限度

払い戻しは、1商品につき最高3万円相当まで、1会員口座（追加カードも含む）につき年間（1月1日～12月31日申請日を基準）最高15万円相当までとし、5千円未満の購入金額の商品に対しては適用されません。

6. 対象商品

対象商品は未使用かつ良好な状態で、正常に機能する物に限ります。（故障・損傷など欠陥のある商品は対象となりません。）商品はアメリカン・エクスプレスのカードで購入したもので、その購入代金の全額がカード会員口座に請求されている必要があります。

7. 適用対象外となるもの

- ・動物および生きている植物
- ・同じものが二つとない商品（骨董品、美術品、特注品、名入れした品および毛皮を含む）
- ・全額をカードで支払っていない商品
- ・閉店セールの商品
- ・消耗品および生鮮食品
- ・貴金属および宝石

- ・サービス（取付費用、保証料、送料、または会費など適用対象商品を補助するものを含む）
- ・希少硬貨
- ・使用済み、組立て済み、および修繕済みの商品
- ・携帯電話
- ・自動車、オートバイ、モーターボートなど、原動機で動く乗用具、その部品及び付属品（カーナビシステム、AV機器など）
- ・土地および建物
- ・有価証券（約束手形、切手、および旅行小切手など）
- ・現金、現金同等物、およびチケット類
- ・オーディオ、ビジュアル、およびパソコンなどのソフトウェア、オンラインコンテンツ、書籍
- ・ヘルスケア商品
- ・家、事務所、乗り物に恒久的に取り付ける商品（車庫開閉装置、車の警報装置など）

8. 補償請求方法

払い戻し請求をするには、以下の手続きが必要です。

- まず、申請用紙を請求して下さい。申請用紙の請求は、購入日から90日以内に、リターン・プロテクション係 0120-090151（通話料無料/9:00～17:00/土日祝休）までご連絡ください。折り返し申請用紙をお送りいたします。
- 申請用紙に必要な事項をご記入のうえ、領収書、カードの売上票の控え、および当社が必要と認めた他の書類などを添付して30日以内にご返送ください。
- 当社においてサービスの対象となるかどうかについて審査します。申請が承認されたら、30日以内に商品を当社の指定先にご返送ください。その際は、郵送/配送受領証などは大切に保管しておいてください。返送した商品が到着しなかった場合に、返送したことを証明するものとして必要になります。返品の配送手数料および返送料はお客様のご負担となりますのでご了承ください。
- 当社より会員のカード会員口座に第5条の払い戻し限度かつ購入金額を限度とする金額を戻します。お戻した金額は、その範囲内で他のカード利用代金などと相殺されます。直接現金での払い戻しはいたしません。後日ご利用明細書に記載されますのでご確認ください。

9. その他

- 当社は、このサービスを第三者を通じて会員に提供することがあります。
- 本規定に定めのない事態が生じた場合は、当社が信義に反せず誠実に取り扱いを決定します。
- 当社は、相当の期間を定めて会員に事前に通知することにより、このサービスの提供を中止する場合があります。
- 当社は、このサービスの内容および本規定を随時変更する事ができるものとします。

オーバーシーズ・アシスト規定

サービスの名称

この規定に基づき提供されるサービスは、アメリカン・エクスプレス<オーバーシーズ・アシスト>と称し、これらを以下「サービス」と言います。

サービスの対象

このサービスは、日本円で支払いをされるビジネス・カードの基本カード会員および追加カード会員に対して提供されます。また、日本国外を旅行される上記のカード会員に同行されるご家族（配偶者、お子様など生計を共にする親族）にも適用されます（以下「有資格者」とします）。カード会員もしくは旅行中のカード会員に同行する有資格者がこのサービスを利用するには、カード会員のビジネス・カードが有効であることが条件となります。

サービスの概略

このサービスはカード会員および有資格者なら海外で日本語により、24時間365日いつでも、フリー・ダイヤルもしくはコレクト・コールで世界のほとんどの国でご利用になれます。

このサービスは、アメリカン・エクスプレスを代行する日本エマージェンシーアシスタンス株式会社（以下「EAJ」と言います）によって提供されます。サービスの内容は、次のとおりです。

A. 海外情報サービス

●旅行関連サービス

- 航空券の予約、発券の手配、予約の再確認、変更
- ホテルなど、宿泊施設の紹介、予約、取消
- レンタカー／リムジン・サービスの案内、予約、取消
- ローカル・ツアーの案内、予約、取消

●レストランの案内、予約、取消

●ゴルフ・コースの案内、予約、取消

●主要都市でのミュージカルなどのチケットの案内

●天気予報

●パスポート、査証、予防接種などについての案内

●最寄りの日本大使館、領事館の案内

●アメリカン・エクスプレスのトラベル・サービス・オフィスの案内

●カード紛失・盗難の処理、再発行の手続き

●パスポート、所持品の紛失・盗難時のサポート

●フラワー・デリバリー・サービスの手配

●その他のカードに関する問い合わせ

●電話による簡単な通訳サービス（ビジネスなどの場合を除きます。）

●通訳派遣のアレンジメント

●緊急メッセージの伝言サービス

●医師、歯科医、病院、弁護士を紹介

●カードに付帯される海外旅行傷害保険の保険金請求のお手伝い

B. 緊急支援サービス

1. メディカル・サービス

1. 電話医療相談サービス

ご旅行中、熱が出たり、腹痛など身体の調子が悪くなったとき、お電話くだされば、経験豊富な医師、看護師が24時間体制で、適切なアドバイスをいたします。

2. 病院紹介サービス

病気がケガにあわれた場合、最寄りの最適な医師あるいは医療施設の情報

（住所、電話番号、診療時間など）をお知らせします。その際、可能であれば日本語のわかる医師をご紹介します。

3. 病院の予約および入院の手配サービス

医師あるいは医療施設が予約を受け付ける場合、予約の手配を行います。また、緊急を要する場合などには、入院の手配を行います。

4. テレフォン・アシスト・サービス

日本語がわからない医師の場合、電話でアシストいたします。

5. 医療機関への信用保証サービスおよび資金援助サービス

海外の病院においては、治療を行う前に金銭上の信用の問題で治療を拒否するケースがあります。このような事態には次のように対応いたします。

- (1) 現地の医師および医療施設に対して、このサービスをご利用になっている方がアメリカン・エクスプレス・ビジネス・カードの会員および有資格者であり、<オーバーシーズ・アシスト>の緊急支援サービスがEAJにより提供されていることを伝えます。
- (2) 現地の医師または医療施設が、事前の支払いもしくは保証金の支払いがない場合にはカード会員または有資格者に対する必要な治療を拒否するといった事態には、カード会員の承認を得たうえで、5000US\$までお立替えて支払いをいたします。もしカード会員または有資格者が意識を失っており、<オーバーシーズ・アシスト>センターが必要と判断した場合には、カード会員に代わって現地の医師または医療施設に支払います。これらの費用は、後ほど通常のカードご利用代金と同様の方法でお支払いいただきます。

- (3) ビジネス・カード付帯の海外旅行傷害保険被保険者の方については、その補償範囲まで支払いに問題がないことをワールド・アクセスが現地の医師もしくは医療施設に対して保証いたします。また必要に応じて、事前の支払いまたは保証金の支払いをいたします。これらの費用は付帯の海外旅行傷害保険より精算されます。ただし、お立替えた費用を含む費用の総額で付帯の海外旅行傷害保険の保険金を超える額についてはカード会員ご自身の負担となります。
- (4) メディカル・サービスをご利用になっているカード会員または有資格者よりビジネス・カードに付帯する海外旅行傷害保険以外の保険を契約している旨連絡があった場合、<オーバーシーズ・アシスト>センターは現地の医師や医療施設に対して当該保険会社へ請求書を送るよう交渉いたします。そのように取り計らってくれない場合には、その場で支払う代わりに、カード会員または有資格者に対して請求書、診断書など保険金の請求に必要な書類を手渡すよう依頼いたします。

6. 緊急移送サービス

<オーバーシーズ・アシスト>センターの指定医と実際に治療に当たっている医師とが協議のうえで、医療上の観点から転院または日本の医療施設への移転が望ましいと判断された場合は、転院や帰国のための手配を無料で行います。手配以外の費用はカード会員の負担となります。（ただし、付帯の海外旅行傷害保険の被保険者はその保険金の限度額まで補償されます。）

7. 医療関連の派遣サービス

病気がケガがひどく、カード会員または有資格者の方が医師または医療施設までいけない場合は、<オーバーシーズ・アシスト>センターはその場所まで医者や医療チーム、または救急車を派遣いたします。手配以外の費用はカード会員ご自身の負担となります（ただし、付帯の海外旅行傷害保険の被保険者はその保険金の限度額まで補償されます）。

8. 治療経過・管理サービス

長期の入院など、治療経過の管理が必要な場合には、適切な治療がなされているか、治療されたかどうかなど<オーバーシーズ・アシスト>センターの指定医がその後の治療状況をチェックいたします。そして必要な場合は治療

方法の変更もしくは転院のご相談をさせていただきます。

9. ご家族への緊急事態連絡サービス

入院されたカード会員もしくは有資格者へくオーバーシーズ・アシスト>センターでは、ご家族、近親者、ビジネス関係者への連絡をご希望になるかどうかをおたずねし、ご希望の場合には最善を尽くしてご連絡をいたします。ただし、カード会員に代わってお伝えした情報によって万一損失が生じた場合にも、アメリカン・エクスプレスおよびくオーバーシーズ・アシスト>センターでは一切責任を負いません。

10. 帰国手配サービス

日本の医療施設へ移る場合の帰国手配を行います。

11. 遺体送還

万一、カード会員または有資格者がお亡くなりになったときには、ご遺体を日本へ移送するための手配を無料で行います。手配以外の費用は、カード会員の負担となります（ただし、付帯の海外旅行傷害保険の被保険者は、その保険金の限度額まで補償されます）。

II. リーガルアシストサービス

1. 緊急時に弁護士を紹介いたします。

2. もしカード会員または有資格者が交通事故か行政手続きの違反等により拘留された場合、「オーバーシーズ・アシスト」センターは最高 1,000US\$ を限度として保釈金を立替払いいたします。これらの費用は、後ほど通常のカードご利用代金と同様の方法でお支払いいただきます。

3. 弁護士費用として一件につき 1,000US\$ を限度としてお立替いたします。この費用は、後ほど通常のカードご利用代金と同様の方法でお支払いいただきます。

4. 必要に応じて、「オーバーシーズ・アシスト・センター」は日本語通訳者派遣のアレンジをいたします。（通訳者の費用については別途見積いたします。）なお、通訳者の費用はカード会員のご負担となります。

III. その他のサービス

くオーバーシーズ・アシスト>センターは、その他カード会員が希望されるサービスを提供できるように努力いたします。

ただし、この規定に明記されていないサービスに関しては、ご要望にそえない場合があります。また、この規定に明記されていないサービスに要する費用はカード会員のご負担となります（そのサービスに要する費用については、見積をいたします）。

サービスご利用の場合の条件と制限事項

●くオーバーシーズ・アシスト>センターへフリー・ダイヤル（またはコレクト・コール）される際には、カード会員番号が必要ですので、前もってご用意ください。また、連絡のための電話番号、正確な所在地も必要です。

●このサービスは、一定の国においてはご利用できないこともあり、また天災、戦争、社会不安、労働争議、資材、サービスの入手困難、その他の不可抗力により提供できない場合があります。詳細につきましては、メンバーシップ・サービス・センターまで 0120-941760（通話料無料）、海外からは 81-3-3220-6745（現地オペレーターにコレクト・コールをお申込みください）へお問い合わせください。

●電話による簡単な通訳サービスはカード会員がその場にいることが前提条件となります。伝言にはご利用いただけません。

●メッセージの伝言サービスは、緊急の場合、または何等かの理由で電話連絡がとれない場合などに限らせていただきます。また、業務上のご連絡には利用いただけません。

●アメリカン・エクスプレスはくオーバーシーズ・アシスト>あるいは医療、歯科医療、法律上、その他のサービスの提供者の行為については責任を

負いません。

●緊急支援サービスはこの規定に、費用の負担が不要であることが明記されているサービスを除き、くオーバーシーズ・アシスト>センターのご利用に際して要する費用はカード会員のご負担となります。

●海外旅行傷害保険の適用には、公共交通乗用具のチケットあるいは、パッケージツアーをビジネス・カードで購入されたことの証明が必要となります。売上票のお客様控えを大切に保管してください。

●本規定が定めるサービスをご利用いただくにあたり、不正や偽造による行為がなされた場合には、本規定のサービスは提供できません。

●本規定が定めるサービス内容は予告なく変更される場合もございますので、あらかじめご了承ください。

●トールフリーダイヤル、コレクトコールご利用時のホテルでの電話回線料や携帯電話等のローミング料金コレクトコールやフリーダイヤルが利用できない場合は、会員様のご負担となりますのでご了承ください。

